

☆☆☆ 朝 礼 講 話 ☆☆☆

1月15日(月)

『わたし、気になります』

講話 教頭 橋本 典和



みなさんにひとつ質問です。冬休みに何冊本を読みましたか。次の中から選んでください。

①0冊の人、②1・2冊の人、③3・4冊の人、④5冊以上の人。

ちなみに、先生は、3冊の本を読みました。今日は、その本の紹介をします。

どんな本を読んだかという、米澤穂信という人が書いた古典部シリーズを3冊続けて読みました。今は4冊目を読んでいます。この本は、とても読みやすいので、高学年の人なら楽しく読めると思います。どうして楽しく読めるかという、本の表紙にヒントがあるので、見てください。

こんな風景どこかで、見たことありませんか。これ、「階段」ですよね。

次の表紙を見てください。これは、「下駄箱」です。

もう一つ見てください。これは、「机」です。

米澤 穂信
(よねざわ ほのぶ)

古典部シリーズ
(こてんぶシリーズ)



さて、ここで質問です。「階段」、「下駄箱」、そして「机」があるところはどこでしょう。

- ①コンビニ ②病院
③学校 ④家具屋さん

正解は③の学校です。

学校でのささいな出来事が、なぞとき風のお話になっているので、高学年の人なら楽しく読めると思います。

でも、残念ながら学校は学校でも、みんなと同じ小学校ではなくて、高校が舞台になっています。このお話は人気があるので、コミックやテレビアニメにもなっているので、紹介します。

右の4人の高校生が、主な登場人物です。

このお話は、ちょっと前に映画にもなりました。この2人知ってますか。男の子が山崎賢人で、女の子が広瀬アリスですね。

今日みんなに紹介したいのは、広瀬アリスが演じたこの女の子の事です。この女の子は、日常生活の中で、興味をひかれることや疑問に思うことに出会うと、なぜそうなるのか、その理由を知りたくてたまらなくなる好奇心一



杯、やる気一杯の女の子です。そして、その性格をよく表している口癖があります。

それが、『**私、気になります**』です。

この言葉をきっかけにして、小説の中では、多くの謎が解き明かされます。

先生は、十東小のみんなにも、普段の生活で興味を持ったこと、授業や勉強で分からなかったり疑問に思ったりしたことがあったら、この女の子に負けなぐらい、どうしてそうなるのか知りたいという「**好奇心**」とその理由を粘り強く追及する「**やる気**」を持って頑張ってもらいたいと思います。

もちろん、合言葉は、『**私、気になります**』です。

興味
(きょうみ)

好奇心
(こうきしん)

疑問
(ぎもん)

やる気
(やるき)



「わたし、気になります」

3学期学級委員任命

15日(月)に、3学期の学級委員の任命を行いました。締めくくりの学期として、各クラスが協力して行事や学習に取り組んでいくときのとりまとめ役となります。きっと、いろいろな活動に率先して取り組み、クラスを引っ張ってくれるものと期待しています。



2年

くん

さん

3年

くん

さん

4年

くん

さん

5年

くん

さん

6年

くん

さん